



埼玉県そな SX フレームワークローンの契約締結のお知らせ

当社は、「埼玉県そな SX フレームワークローン」による融資契約を株式会社埼玉県そな銀行と締結し、環境負荷軽減等のESG(環境・社会・ガバナンス)の取組強化・SX¹推進のため、サステナビリティ目標(温室効果ガスの削減)を新たに設定しましたのでお知らせいたします。

「埼玉県そな SX フレームワークローン」は、ESG 関連目標を設定する SLL²に準拠(株式会社格付投資情報センターが「SLL 原則 2021³」および「グリーンローン及び SLL ガイドライン⁴」に整合した融資フレームワークと認証)した融資です。

本融資の締結により、株式会社埼玉県そな銀行と当社の SDGs の取組み状況を共有いたします。また、外部評価機関であるりそな総合研究所による達成状況のレビューを受けることで、SPTs である温室効果ガスの排出量削減の実効性をより高めることが可能となります。

本融資を活用し、共に持続可能な経済社会の実現に向けて更なる企業価値向上を目指して参ります。

<資金調達の概要>

契約締結日:2022年3月17日

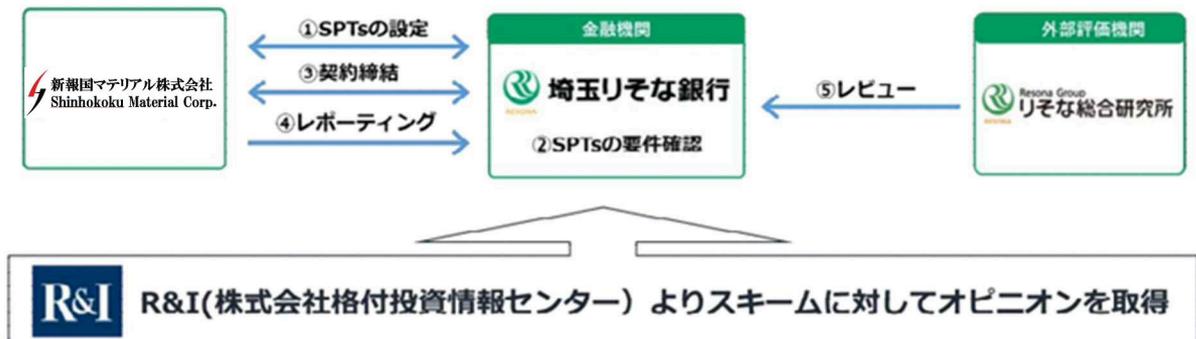
借入金額 :6億円

資金使途 :事業資金

貸出人 :株式会社埼玉県そな銀行

SPTs :温室効果ガスの排出量を2024年までに2020年度比15%以上削減することを目標とする

スキーム図:



¹ SX(サステナビリティトランスフォーメーション):不確実性の高まりや社会のサステナビリティの要請の高まりを踏まえた、中長期的に企業価値を向上させていくための企業の取組(出典:経済産業省「サステナブルな企業価値創造に向けた対話の実質化検討会」)

² SLL(サステナビリティ・リンク・ローン):環境・社会・経済に対するサステナビリティ戦略とそれに整合した目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット SPTs)を定め、達成状況に応じて金利等の融資条件が連動する借入手法

³ SLL 原則 2021:ローン市場協会(LMA)、ローン・シンジケート・アンド・トレーディング協会(LSTA)及びアジア太平洋ローン市場協会(APLMA)の3者が策定

⁴ グリーンローン及び SLL ガイドライン:環境省が策定